



(左上) デマンドバス出発式



(右上) 地域住民によるバス停位置の検討の様子



(右下) 商業施設での PR イベント

デマンドバス運行の取り組み

岐阜県輪之内町では、公共交通の利便性向上を図り、地域特性にあった運行サービスを提供するため、2015年に従来のコミュニティバスの昼間の運行を廃止し、デマンドバスの運行が開始されました。運行にあたっては、バス停の位置や名称を地元の皆さんに検討いただいたり、医療施設に電話予約のサポートの協力をしていただいたり、行政だけでなく地域の皆さんや関係者と協働しながら、運行の仕組み作りが行われました。

運行開始後は、予想をはるかに超える利用があり、町が運行するバスの利用者数は運行開始前年から3年間で80%以上も増加。外出支援などに寄与できたと考えられます。

その後も、毎日集積される予約ログなどから利用実態や課題の分析を行い、最近ではインターネット予約を導入するなど、さらなる利便性向上に向けた取り組みの検討も進められています。

【所属機関・連絡先】

(株) テイコク 都市デザイン部 係長 牛山健太郎

Tel : 052-581-6318 E-mail : ushiyama@teikoku-eng.co.jp